

自立活動 授業デザイン

日 時：平成26年1月31日（金）第3校時（10時40分～11時30分）
学 年：本校 中学部 1・2・3年・重複
授 業 場 所：本校 学習室1

1. 単元（題材）名

責任を持って行動すること

2. 単元（題材）の目標

「責任を持って行動する」ということはどういうことかを知る。
責任感のある人になるために、適切な意思決定をする方法を学ぶ。

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全2時間）

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第1時	「責任を持って行動する」とはどういうことか考える	IWB
第2時 (本時)	責任感のある人が、どのように適切な意思決定をしているのか学習する。	IWB

4. 本時の目標

- (1) 適切な意思決定のためのステップを知る。
- (2) 決断することの選択肢を考え、最も良い行動を選択する力をつける。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・指導者 [教材提示]
活用するコンテンツ	・自作コンテンツ
活用する機器	・IWB

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p>一斉学習</p> <p>①本時のねらいを確認する。 ②意思決定について説明を聞く。 ③「責任感のある人は行動する前に考える」ということを確認する。</p>	I WB I WB	<p>①ねらいを伝える：責任感のある人が、どのような意思決定をしているか。 ②③選択肢が多く、決断を迫られる機会の多い現代にこそ、意思決定スキルを身につけることが大切であることをおさえておく。 ④【家庭内のルールや法律などは生徒にとって行動規範となるもので、守るかどうかという意思決定はすべきでなく、守らなくてはいけないことをしっかり掲示し、強調する。】 ⑤【以下の事を、資料を提示して確認しておく。 ・ステップ2では「選択のためのチェックポイント」と照らし合わせ、一つでも満たすなら取り除く。 ・ステップ6は大切であること。このステップで自分の意思決定を評価し、振り返ることにより、経験を蓄積し、次の機会に活かせる。】 ⑥⑤で学習したステップを使い、意思決定をさせる。 ⑦⑧意思決定スキルはとても重要なスキルであるが、身につけるのには時間がかかるため、身近な大人の助けを得ていくことが大切であることを確認する。</p>
展 開	<p>・いくつかの選択肢を考えて、その結果どのようなことが起きるか予測してから1つを選ぶという意思決定をしていることを知る。 ④「家庭や学校のルール」「法律で禁止されていること」の意義を考える。 ・中学生が守るべきルールはどのようなものがあるか考える。 ・どんなことを予測してそのルールが決められているか考える。 ⑤「適切な意思決定をするためのステップ」を学ぶ。 1：決断することをはっきりする 2：選択肢を考え、好ましくないものは除く 3：選択肢それぞれの結果を推測する 4：最も良いと思う行動を選択する 5：実行する 6：振り返る</p>	I WB I WB	
ま と め	<p>協働学習</p> <p>⑥グループに分かれ、ある状況において、意思決定の練習をする。 ・ワークシートを完成させる。 ・今回はステップ4までを練習する。 ⑦最も良いと思う行動を発表し合う。</p> <p>個別学習</p> <p>⑧ワークシートで本時の振り返りをする。</p>	I WB	

7. 本時の評価（評価の観点・観点別の評価を含む）

- (1) 適切な意思決定をするためのステップを理解し、練習する。
- (2) 決断することの選択肢を考え、それぞれの結果を推測することができる。

8. 準備物

I WB, 自作コンテンツ, ワークシート